

# 19 はんぼんだいはんにゃきょう 版本大般若経



指 定 県 宝 昭和63年 3 月24日  
 所在地 安 原  
 所有者 安 養 寺



「版本大般若経」の原蔵は水内郡野尻湖琵琶島弁才天で、延文3～4年（1358～59）にかけて沙門了妙の勧進によって施入されたものであった。

永禄年間（1558～70）戦国兵乱の中で、武田軍によって持ち出された本經典は、佐久郡英多神社に納められたが、いつのころか、隣接する安養寺に移されたと伝えられている。

南北朝時代の紙本木版刷りで、勧進者・奉納場所も明らかな貴重な經典である。それぞれの巻の奥書には

沼尻比巴嶋弁才天御宝前  
 延文第三 二月十六日  
 勧進 沙門了妙

とある。

全600巻のうち577巻現存  
 折本袋綴り様、表紙は渋ひき和紙